

一筆啓上

作左通信



第二十六号 平成十七年十月二十四日(月) 発行

ふれ合いウオーク

前夜の雨がうそのように
晴れ渡った絶好の晴天のも
と、恒例となった「ふれ合い
ウオーク祭り」が、今年もま
た十月十六日(日)に開催さ
れました。

朝早くからそれぞれのポ
イントで待ち構えている子
どもたちも大勢いました。最
初のポイント場所で地図を
もらい、家族連れや友達同士
など、思い思いのグループで、
学区を巡りました。歩く道沿

いには、「作左の里・六西学

区・ふれ合いウオーク」の緑

の旗が立ち並び、それを目印

に迷うことなく歩くことが

できました。また、地図には、

お寺などの説明もあり、学区

の歴史や特徴を改めて知る

こともできました。何より、

学区を歩きながら、すれ違っ

ときに「おはようございま

す」「こんにちは」と交わす

挨拶が気持ちよく、六西学区

の人々の交流が深まりまし

た。

今年のポイントは十ヶ所。

「法性寺」「犬頭神社」「妙圀

寺」「大久保東海」「御鞆神社」

「大聖寺」「浄妙寺」「松林寺」

「市民ホーム」「六ッ美西部

小学校」の十ヶ所です。

ヨーヨー風船やサツマイ

モ、長い風船など、おみやげ

をもらったり、ダーツをした

り、今年もそれぞれのポイン

トで楽しむことができまし

た。

ゴールとなる西部小学校

では、ゲームコーナーや百円

ショップが開かれ、多くの人

たちでにぎわいました。起震

車も登場し、たくさんの子ど

もが地震を体験することが

できました。

今年で七回目となる学区

ふれ合いウオーク。参加者か

らは「毎年楽しみにしていま

す」「気持ちのよい汗をかく

ことができました」と、明る

い声を聞くことができました。

た。

町と町がふれ合う、人と人

とがふれ合う、「ふれ合いウ

オーク」。今年もまた、多く

の人に支えられてさわやか

な秋の一日を過ごすことが

できました。

